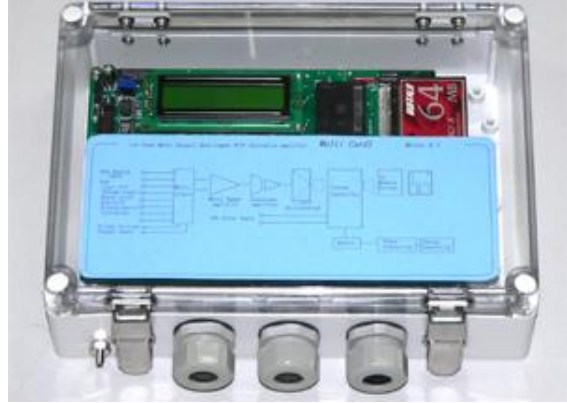


MultiCard1 は内蔵乾電池で動作する多チャンネル型カード式データロガーで、データはカードに記録されます。あらゆる入力電圧に対応するオートレンジを採用しています。ブリッジ電圧を含め多彩なセンサー電源を供給できる構造となっているため、あらゆるセンサー※1を直接接続することができます。絶縁アンプを採用しているため、共通モードノイズを完全にカットします。

※1 センサーの一覧参照

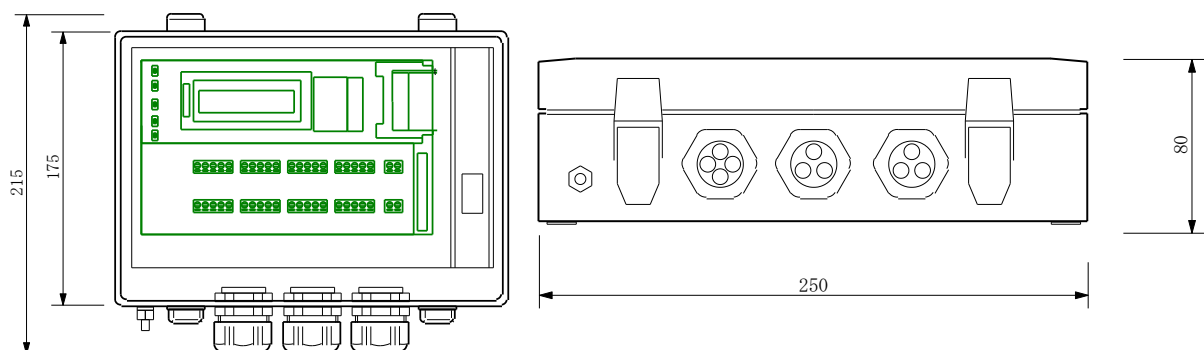
アイソレーションアンプ オートレンジ



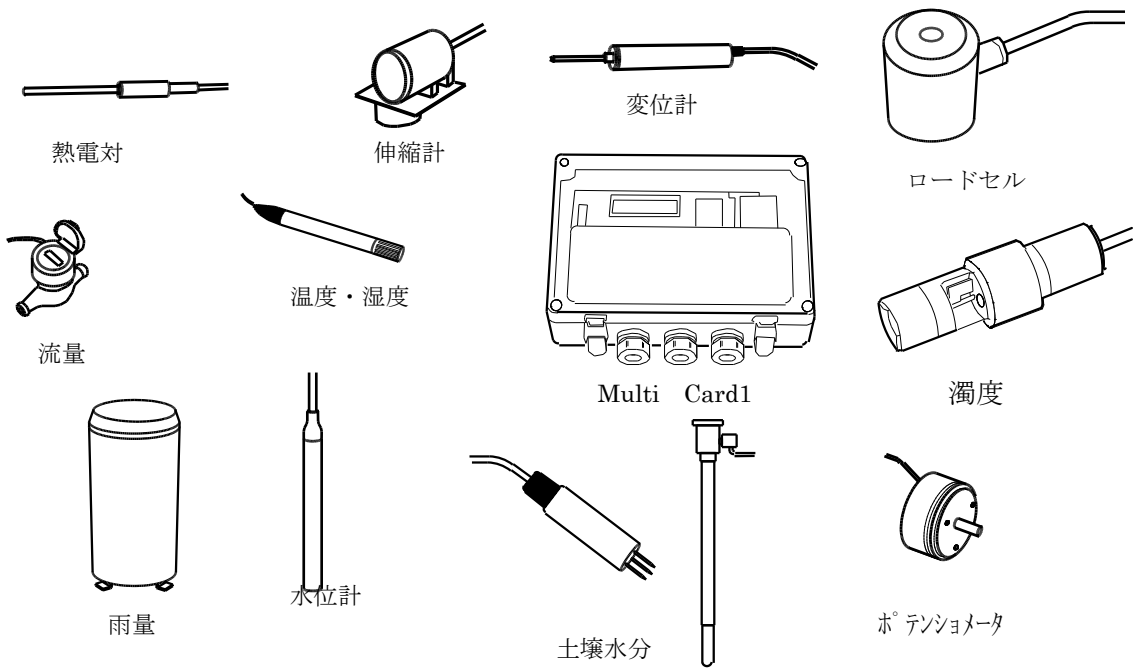
仕 様

入力点数	アナログ：8点 パルス：2点
入力電圧	±4 mV～±4 V オートレンジ
入力方式	アイソレーションアンプによる絶縁入力
測定分解能	各レンジに対して±0.025% (最高 1 μV)
パルス入力	2 CH スローパルス用 (1 Hz 以下) 無電圧接点またはオープンコレクタ入力
係数設定	各チャンネルごとに係数設定可能
センサ電源	ブリッジ電圧：DC 4V (レシオメトリック) センサー電源出力：DC-DC により DC 1.5V 出力 (MAX 40 mA) バッテリー電圧出力：電源電圧コントロール出力 (MAX 0.5 A) ※2
出 力	無手順シリアル出力 (専用 RC232C アダプタ必要)
記録媒体	コンパクトフラッシュメモリーカード
インターバル	1～60分任意設定
電 源	内蔵乾電池 (006P型) 平均消費電流 85 μA (最小値) 9～16V の範囲で、その他の電源も使用可能 充電回路内蔵で、ソーラー電源化が可能 (充電式バッテリーパック必要)

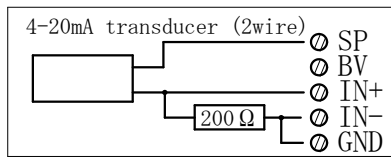
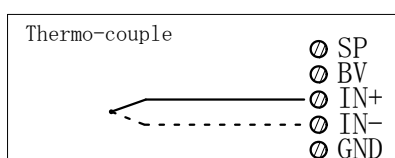
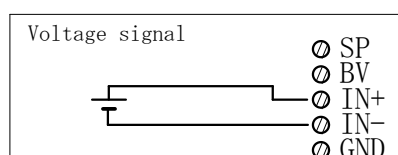
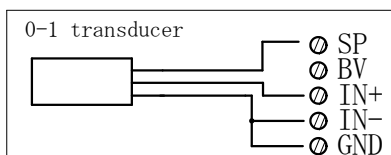
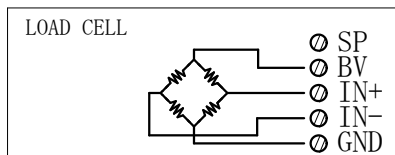
※2 電源性能による



代表的なセンサーの一覧



接続方法



電流変換の 200Ω 抵抗はロ  
ガー内臓のものを使うこと  
も出来ます (全 CH 共通)

オプション

データ伝送インターフェース (MLOP-001)

測定時 PC にデータを転送するとき使用



- |             |            |               |
|-------------|------------|---------------|
| 006P リチウム電池 | (MLOP-002) | 交換用乾電池        |
| 充電式電池パック    | (MLOP-003) | ソーラー化するとき必要   |
| ソーラーパネル     | (MLOP-004) | 12V 3W 小型パネル  |
| 200Ω 受信抵抗器  | (MLOP-005) | 端子台供給型        |
| シリカゲルセル     | (MLOP-006) | 設置場所が高湿度のとき必要 |